

▽介護保険認定業務への広域的な取り組み

▽広域の関係機関との情報ネットワークの整備（米代川流域インターネットホームページ、秋田県自治体情報ネットワークなど）

情報化とサービスの向上

○庁内専用のネットワークの整備、インターネットの活用、情報システムの活用などにより、行政サービスの向上を進めます。



▽ファクシミリによる行政サービスの提供

▽インターネット・ホームページなどによる情報提供の拡大
▽行政事務、介護保険制度、市立総合病院事務の情報システム化

公正の確保と

透明性の向上

○情報公開の推進により市政に対する市民の理解の向上に努めます。また、行政監査を充実させ、一層の透明性の向上に努めます。

▽監査体制の充実
▽開かれた市政をめざした情報公開の実施
（情報公開条例の施行）

施設の適正な管理運営

○施設間の連携を強化し、管理運営の効率化を図ります。

▽中央図書館の開・閉館時間の見直し（土曜の午後開館）
▽学校の空き教室の利活用
▽花矢地区の幼稚園・保育園の一元化
▽公共施設の有効活用
（目的外使用の拡充）

③

都市経営の視点に立った健全な行財政運営

経費の節減、合理化など 財政の健全化

○新たな行政課題への財源を確保するため、経費の削減に努めます。また、数値目標を掲げ、財政の健全化に努めます。

▽納税報奨金制度の見直し
▽手数料、使用料などの3年ごとの見直し
▽地方債依存度の改善

○補助金・負担金などで目的を達成したもの、効果が期待できないもの、代替が可能なのは、廃止、縮小、統合などを行います。

公共工事のコスト縮減と 入札・契約手続きの改善

○公平性の確保と透明性の向上のため、入札・契約手続きを改善

④

職員の能力開発と職場の活性化

○職員の意識改革と、幅広い見識を身に付けた職員の育成のため、人事交流などを行い、職員の能力開発を効果的に推進します。

▽国、地方公共団体との人事交流の推進
▽派遣研修の推進（福祉施設などへの職員の派遣）

定員管理・給与の適正化

○職員の「定員適正化計画」を作り、定員管理の状況と数値目標を公表します。

○職員の各種手当を見直し、給与状況を公表します。



します。
▽入札予定価格の公表